

2014/7/30

各位

株式会社皓星社 代表 藤巻修一

〒166-0004 東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-14-5

tel:03-5306-2088 fax:03-5306-4125

<http://www.libro-koseisha.co.jp/>



謹啓

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、出版活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、弊社では、8月1日より下に貼付のようなシールを出荷する既刊の全出版物に貼付することといたしました。新刊書には帯に同様な文言を印刷いたします。

もとより、出版社はその出版理念は出版物をもって表明していくべきであり、このようなことは異例なことであることは重々承知の上でございます。

しかしながら、現在の安倍内閣の姿勢は、原発事故処理と再稼働、消費増税と企業減税、特定秘密保護法案、武器輸出三原則の骨抜き、極めつけは閣議決定による解釈改憲と、すべての政策において民主主義、立憲政治の常道を大きく逸脱して留まるところを知りません。弊社では、このまま座視することは、安倍内閣の暴挙に消極的にも加担することになるという危機感をもち、全社員の合意のもとに微力ながら、出版社として上記の方法で旗幟を鮮明にするとともに、読者に安倍内閣の政策の危険性を訴えていくことにいたしました。

どうか、意のあるところをお汲み取りくださいまして、この小さな取り組みにつきまして、機会がございましたら紙面の片隅にてご紹介くだされば幸甚です。

末尾ながら、御紙のますますのご発展を心から祈念いたします。

謹白

政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起こることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。(日本国憲法前文より)

憲法の原点は武力による紛争抑止ではなく、徹底した平和主義。愚かな為政者による解釈変更は許されない。(山中光茂・松阪市長)



竹久夢二(1905.6「直音」)

このシールは再剥離シールです。きれいにはがすことができます